

1500	コンクリート	打設予定日の天気予報が悪い。どうしたらいいか。
------	--------	-------------------------

1．打設日近くの天気予報が気になる。

- a．雨は降らないようだ。予定通り出来る。
- b．朝から一日雨か。
- c．10時頃止まないか。
- d．午後から雨か。
- e．夕方から雨か。
- f．おなじ雨でも、弱い雨か、強い雨か。

2．午後、または夕方から雨の予報だ。

- a．監理者がうるさいので打設を延期する。
- b．強い雨らしいので延期する。
- c．弱い雨らしいので予定通り行う。
- d．降り始めるまでには、何とかなると思うので打設する。スラブの養生をどうするか、準備しておく。

3．延期した場合を考えてみる。

- a．延期した場合、100m³～200m³ならともかく、打設数量が600m³あるとプラントもウチだけではないので、翌日にやりくりがつくか難しい。問い合わせてみる。
- b．ゼネコンや生コンを発注した代理店、商社の力関係も影響してくる。力がないと他社に押されて2～3日遅くなるかも知れない。
- c．きょう（ ）になってしまい、3日遅れてしまう。
- d．きょう（ ）もっと天気が悪い。
- e．きよ（ ）ってしまう。
- f．きよ（ ）う。
- g．きよ（ ）まう。
- h．打設後（ ）なっているので、都合2週間遅れてしまう。
- i．養生期間（ ）有だ。
- j．全体工程表（ ）なくても想定の範囲内か。
- k．それとも、現在（ ）出ているので、ますます遅れてしまうか。
- l．きょう打てば中間検査の出来高に入る。

4．途中で雨に降られた場合のことも考えてみる。

- a．監理者の手前シートは用意するが、鉄筋があったりすると、均した後に足跡を付けるようになるので実際には養生出来ない。
- b．スラブは一発仕上げではないので、中止せずに続行する。
- c．途中で中止すると、打ち継ぎ処理の問題や残りのコンクリートをいつ打設出来るかなど、

7. 運が悪かったとき

- a. 降られたときは、行き当たりばったりで決めたのではなく、十分検討して決断した結果だから悔やむ必要は無い。
- b. 逆に中止して晴れてしまったときでも、後味はよくないが割り切ることだ。
- c. どちらの場合でも、何かと言いついたくなるが、しない。信念を持つ。